



2021年12月16日

各 位

会 社 名 株式会社カッシーナ・イクスシー
代表者名 代表取締役 社長執行役員 森 康洋
(JASDAQ・コード番号：2777)
問合せ先 取締役 執行役員管理部長 小林 要介
電 話 03-6439-1360

新市場区分の上場維持基準の適合に向けた計画書

当社は、2021年11月18日開催の取締役会において、株式会社東京証券取引所（以下「東証」）にて2022年4月より適用される新市場区分において、「スタンダード市場」を選択することを決議し、2021年12月6日、東証に対し新市場区分の選択申請を行ないましたのでお知らせいたします。また、移行基準日時点（2021年6月30日）において、当該市場の上場維持基準を充たしていないことから、下記のとおり、上場維持基準の適合に向けた方針を定め、取り組みを推進してまいります。

記

1. 当社の上場維持基準への適合状況及び計画期間

当社の移行基準日時点におけるスタンダード市場の上場維持基準への適合状況は以下のとおりとなっており、流通株式時価総額については基準を充たしておりません。当社は流通株式時価総額について、中期経営計画（2022年12月期～2024年12月期）の終了時期を踏まえて、2025年3月までに上場維持基準を充たすための各種取り組みを進めてまいります。

	株主数	流通株式数	流通株式時価総額	流通株式比率
当社の状況	2,125人	11,204単位	968百万円	27.3%
上場維持基準	400人以上	2,000単位以上	1,000百万円以上	25.0%以上
計画書に記載の項目	—	—	○	—

2. 当社の上場維持基準充足に向けた取り組みの基本方針、課題と対応及び取り組み内容

(1) 基本方針

当社は、持続的な成長による中長期的な企業価値の向上と併せて、コーポレート・ガバナンスの一層の充実によってステークホルダーからの更なる信頼を確保することで、上場維持基準の充足を目指してまいります。

(2) 課題と対応

当社は、基準以上の株主数や流通株式比率を確保している一方で「流通株式時価総額」が基準を充たしておりません。これは、当社の企業価値に対して株式市場から十分な評価を得ることができていないことによるものと考えております。したがって、当社が保有している有形、無形の資産価値、収益力ならびに将来の成長力を評価していただけるよう各種の取り組みを着実に進めてまいります。

(3) 取り組み内容

当社は、上場維持基準を充たしていない「流通株式時価総額」を基準以上に引き上げるために、以下の施策に取り組んでまいります。

①中期経営計画の開示

・当社は2022年2月に開示予定の中期経営計画（2022年12月期～2024年12月期）にて、収益力、成長力をどのように向上させていくのかというシナリオを明確化するとともに、その実現に向けて最善の経営努力を行うことで、企業価値及び株式市場からの評価を向上させていきます。

②株主還元策の充実

・当社は安定的な配当を継続するという株主還元策を基本的な方針としておりますが、収益力、成長力の向上により配当水準の引き上げを図ることで、株式市場からの評価を向上させていきます。

③非流通株式の縮減

・当社株式を政策的に保有している主要株主に対して、保有株式の一部を売却するよう働きかけを行うことで、流通株式比率を30%以上に維持していきます。

以 上